

4. 地域の移動ニーズ等の整理

4-1 住民アンケート調査

(1) 調査概要

1) 調査目的

公共交通網の検討に向けては、各市町や地区ごとで異なる住民の生活実態や公共交通に対するニーズを的確に把握し、また、公共交通の利用者となるターゲット層を浮き彫りにすることが重要であるため、住民の移動実態（市町内の目的地及び町外の目的地や移動頻度、移動時間帯など）や市町内のバス路線及び広域公共交通に対するニーズ（公共交通の満足度調査及び交通結節点に必要な機能など）の把握を目的としました。

2) 調査期間

令和5（2023）年9月19日（火）～10月31日（火）

3) 調査対象

本計画の対象区域の市町に居住する世帯（8,970世帯）を抽出

4) 調査方法

郵送による配布及び回収、もしくはWEBアンケートフォームによる回答

5) 調査票の配布及び回収状況

表 4-1 調査票の回収状況

	配布数	回収数	うちWEB 回答者数	回収率 (%)
夕張市	810	168	15	20.7
岩見沢市	2,520	600	69	23.8
美唄市	820	208	11	25.4
三笠市	810	209	28	25.8
南幌町	810	259	27	32.0
由仁町	790	212	26	26.8
長沼町	820	180	19	22.0
栗山町	820	224	20	27.3
月形町	770	272	24	35.3
合計	8,970	2,332	239	26.0

(2) 調査結果概要

1) 公共交通による支援が必要な可能性のある住民

- ・免許・自動車の保有状況から、約3割は公共交通による支援が必要な可能性のある住民と想定されます。
- ・また、市町別に見ても回答者の約2割～約4割は公共交通による支援が必要な可能性のある住民と想定されます。
- ・公共交通をはじめ、生活の足を必要としている住民の移動手段を確保することが重要です。

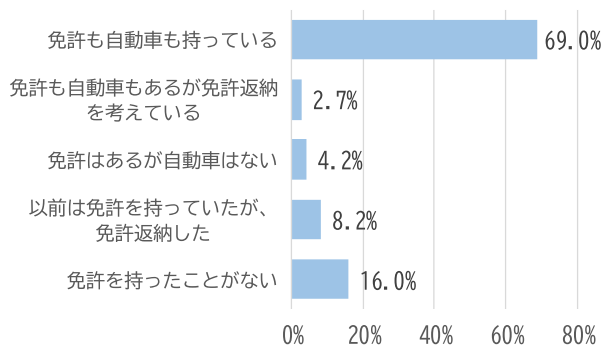


図 4-1 免許・自動車の保有状況

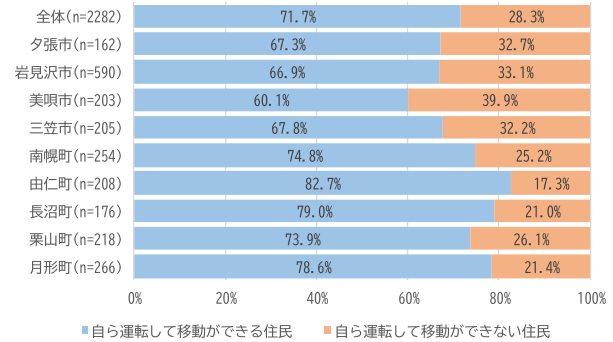


図 4-2 公共交通による支援が必要な可能性のある住民の割合

- ・運転している住民の約5割は「できる限りずっと運転したい」と回答しています。
- ・「一定の年齢まで運転したい」と回答している方は約4割います。
- ・「一定の年齢まで運転したい」と回答している方を新たなターゲット層として認識し、円滑な公共交通移動へのシフトを促すなど、利用者数の確保に努めることも重要です。

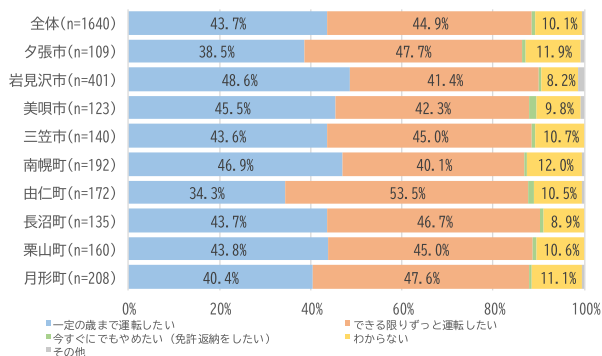


図 4-3 運転意向

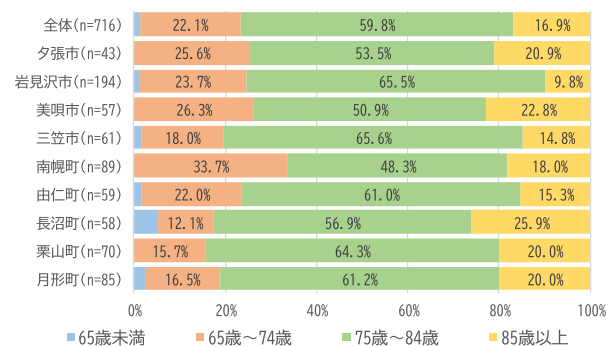


図 4-4 何歳まで運転を続けたいか

2) 公共交通の利用について

- 公共交通を大事な移動手段として認識している回答者が多く、極力、公共交通を利用したいという回答も一定数あります。
- 日常的な利用に加え、スポット的にも利用しやすい環境の構築も重要です。

	全体 (n=2332)	夕張市 (n=153)	岩見沢市 (n=531)	美唄市 (n=197)	三笠市 (n=181)	南幌町 (n=232)	由仁町 (n=186)	長沼町 (n=161)	栗山町 (n=204)	月形町 (n=248)
公共交通に頼らざるを得ないため、大事な移動手段である	37.7%	36.6%	44.4%	41.1%	53.6%	49.6%	33.9%	35.4%	43.1%	35.1%
数年後には免許を返納する予定のため、大事な移動手段である	28.9%	33.3%	30.9%	32.0%	35.4%	37.9%	30.6%	31.1%	33.8%	27.4%
障がいがあるため、福祉的な移動支援と組み合わせながら利用する	5.0%	6.5%	6.2%	5.1%	5.5%	9.5%	5.4%	1.2%	5.4%	3.6%
数年後には進学等で今の住まいから引っ越すため、利用しなくなると思う	0.9%	2.0%	0.9%	0.0%	0.6%	0.9%	2.2%	0.6%	1.5%	1.2%
自動車が主な交通手段だが、極力公共交通を利用したいと思う	28.6%	21.6%	31.5%	28.4%	25.4%	37.9%	34.9%	32.3%	41.2%	31.0%
自動車が主な交通手段のため、利用しないと思う	23.4%	29.4%	23.4%	20.3%	23.8%	22.8%	34.9%	33.5%	22.1%	31.0%

1位 2位

図 4-5 公共交通の利用に対する考え方

3) 住民が求めるサービス水準

- 「自宅や自宅近辺から乗車し、乗り継ぎをしないで他の自治体に行けること」の要望が多い状況です。
- 今後、交通事業者の担い手確保がより難しくなることが想定されるため、どの区間を維持するのか、どのように維持するのかを路線ごとに整理し、移動手段が断絶されないような交通ネットワークを形成することが重要です。

	全体 (n=2332)	夕張市 (n=153)	岩見沢市 (n=531)	美唄市 (n=197)	三笠市 (n=181)	南幌町 (n=232)	由仁町 (n=186)	長沼町 (n=161)	栗山町 (n=204)	月形町 (n=248)
自宅や自宅近辺から乗車し、乗り継いで他の自治体に行けること	20.9%	16.3%	24.9%	20.8%	24.3%	21.1%	20.4%	33.5%	21.6%	24.6%
自宅や自宅近辺から乗車し、乗り継ぎをしないで他の自治体に行けること	43.4%	56.2%	36.3%	36.5%	60.2%	60.8%	63.4%	44.7%	54.4%	44.4%
目的地に到着してほしい時間帯に利用ができること	39.0%	39.2%	41.2%	38.6%	47.5%	40.1%	48.9%	42.2%	52.0%	44.8%
他の自治体に行く際の運賃が利用しやすいこと	23.7%	19.0%	20.2%	25.4%	32.0%	33.2%	31.2%	25.5%	25.5%	32.3%
住んでいる自治体内で移動する際の運賃が利用しやすいこと	17.3%	9.2%	29.9%	27.4%	17.7%	10.8%	17.7%	15.5%	14.2%	12.9%
自治体をまたぐ公共交通の移動時間・乗車時間が短いこと	14.0%	14.4%	7.5%	14.2%	18.2%	22.4%	19.4%	22.4%	17.6%	17.7%
住んでいる自治体内での移動が便利であること	21.8%	30.1%	37.7%	35.5%	16.6%	12.1%	16.7%	21.7%	17.2%	13.3%
始発時間が早くなること	3.0%	3.9%	2.4%	2.0%	5.5%	4.7%	4.8%	1.9%	4.4%	2.4%
終発時間が遅くなること	7.3%	2.6%	6.8%	3.6%	7.7%	15.5%	9.1%	6.2%	12.3%	8.9%
分かりやすい路線図や時刻表が整理されていること	17.5%	19.0%	24.1%	21.8%	13.3%	21.1%	18.8%	19.3%	18.1%	12.9%
その他	4.8%	4.6%	6.8%	7.6%	5.0%	3.4%	5.9%	7.5%	4.4%	2.4%
現状のままで良い	10.1%	3.9%	12.8%	8.6%	11.0%	13.8%	9.1%	15.5%	11.3%	11.3%

1位 2位 3位 4位 5位

図 4-6 住民が求めるサービス水準

4-2 公共交通乗降調査

(1) 調査概要

1) 調査目的

南空知地域内を運行する公共交通（JR・バス）の利用目的や乗継の有無、バス停・駅別の利用状況などの詳細把握に向け、調査員の乗り込みによる調査を実施し、利用が多い区間や時間帯などの路線特性を把握し、本地域の公共交通路線の方向性等の検討の基礎資料として整理することを目的としました。

2) 調査期間

バス調査：令和5（2023）年7月18日（火）～7月20日（木）

JR調査：令和5（2023）年8月23日（火）

3) 調査対象

表 4-2 調査対象路線一覧

運行事業者	調査対象路線		
JR北海道	室蘭本線（岩見沢駅～追分駅）		
中央バス	高速いわみざわ号	高速みかさ号	札幌・夕張線 （高速ゆうばり号）
	札幌・栗山線 （高速くりやま号）	岩見沢美唄線	三笠線
	月形線	岩見沢栗山線	岩見沢由仁線
	岩見沢長沼線	夕張線	
夕張鉄道	新夕張駅前～新札幌駅前		
	りすた～新札幌駅前		
	栗山駅前～新札幌駅前		
下段モーターズ	月形当別線		
ジェイ・アール 北海道バス	長沼線		

4) 調査方法

調査員が調査対象路線の全便に乗り込むことによる調査実施

※利用者に対して調査票を配布・回収及び利用者数のカウントを実施

(2) 調査結果(全体概要)

表 4-3 調査結果 (全体概要)

路線名		便数 (便/日)	利用者数 (人/日)	1便あたり 利用者数 (人/便)	最も利用者数の多い便	
J R 北海道	室蘭本線	14	574	41.0	6:47 追分駅	発
北海道 中央 バス	高速いわみざわ号	76	1,722	22.7	17:40 岩見沢ターミナル	発
	高速みかさ号	4	165	41.3	7:18 三笠市民会館	発
	札幌・夕張線 (高速ゆうばり号)	6	75	12.5	16:35 札幌駅前ターミナル	発
	札幌・栗山線 (高速くりやま号)	12	194	16.2	6:40 栗山駅	発
	岩見沢美唄線	9	132	14.7	7:25 岩見沢ターミナル	発
	三笠線	26	601	23.1	16:00 岩見沢ターミナル	発
	月形線	10	96	9.6	7:40 岩見沢ターミナル	発
	岩見沢栗山線	14	194	13.9	6:52 栗山駅	発
	岩見沢由仁線	8	122	15.3	7:10 岩見沢ターミナル	発
	岩見沢長沼線	11	230	20.9	7:01 長沼ターミナル	発
	夕張線	2	23	11.5	6:44 レースイリゾート	発
夕張 鉄道	新夕張駅前～新札幌駅前	6	205	34.2	7:37 新夕張駅前	発
	りすた～新札幌駅前	8	63	7.9	8:50 りすた	発
	栗山駅前～新札幌駅前	8	113	14.1	16:10 新さっぽろターミナル	発
下段 モータース	月形当別線	18	51	2.8	11:35 当別駅南口	発
ジェイ・ アール 北海道 バス	長沼線	33	1,015	30.8	7:15 ながぬま温泉	発

(3) 調査結果(路線別概要)

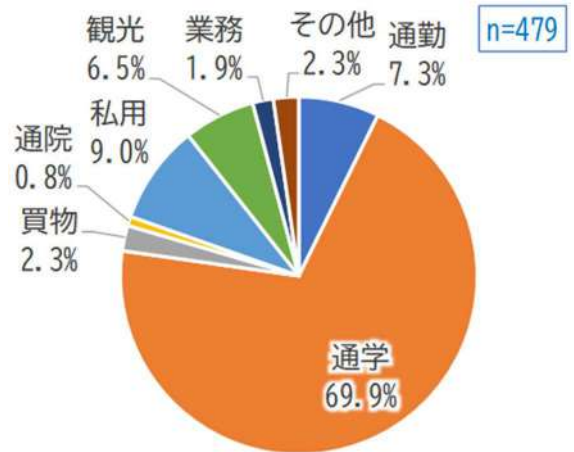
1) 室蘭本線

- ・調査日の利用者数は 574 人であり、1 便あたりの利用者数は 41 人/便
- ・利用目的は通学が最も多い。
- ・移動状況は、岩見沢-栗山間が 217 人、岩見沢-由仁間が 89 人。
- ・通学時間帯の便で鉄道車両以外では輸送が難しいほどの需要が発生。

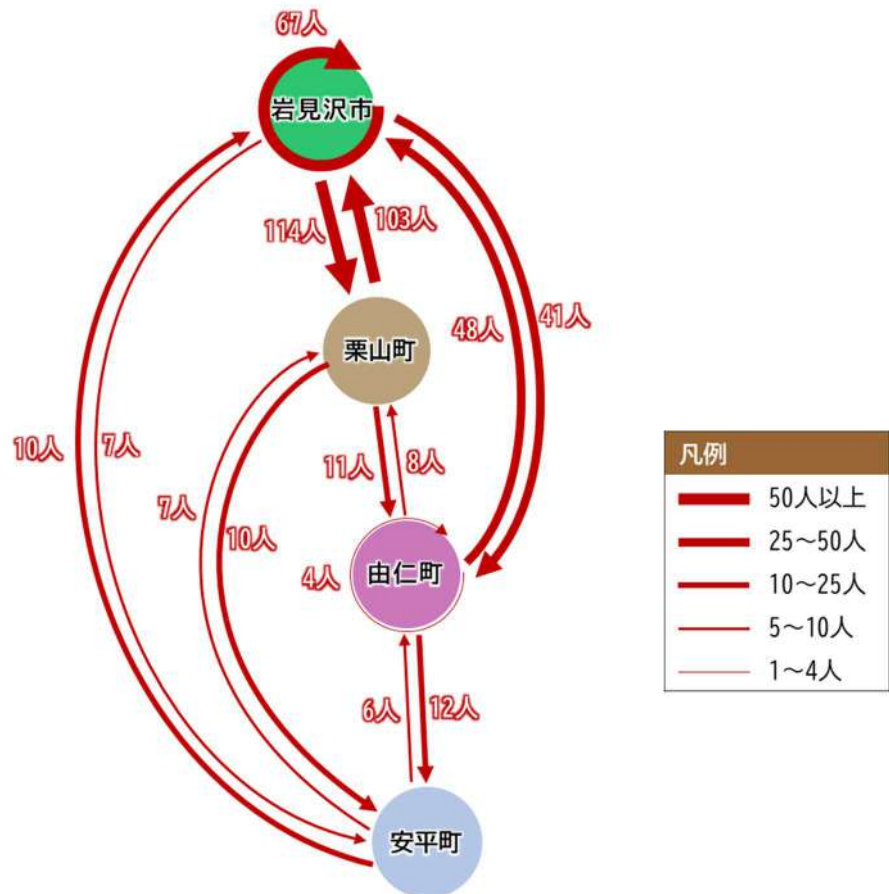
▼便別利用者数

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
岩見沢駅	→	追分駅	5:57	6:46	35
			9:03	9:59	21
			12:45	13:34	57
			15:05	15:55	50
			16:37	17:28	65
			19:38	20:29	90
		21:32	22:24	17	
追分駅	→	岩見沢駅	6:02	6:50	72
			6:47	7:41	125
			9:14	10:01	16
			14:05	14:50	8
			18:02	18:47	4
			20:35	21:20	12
			22:06	22:51	2

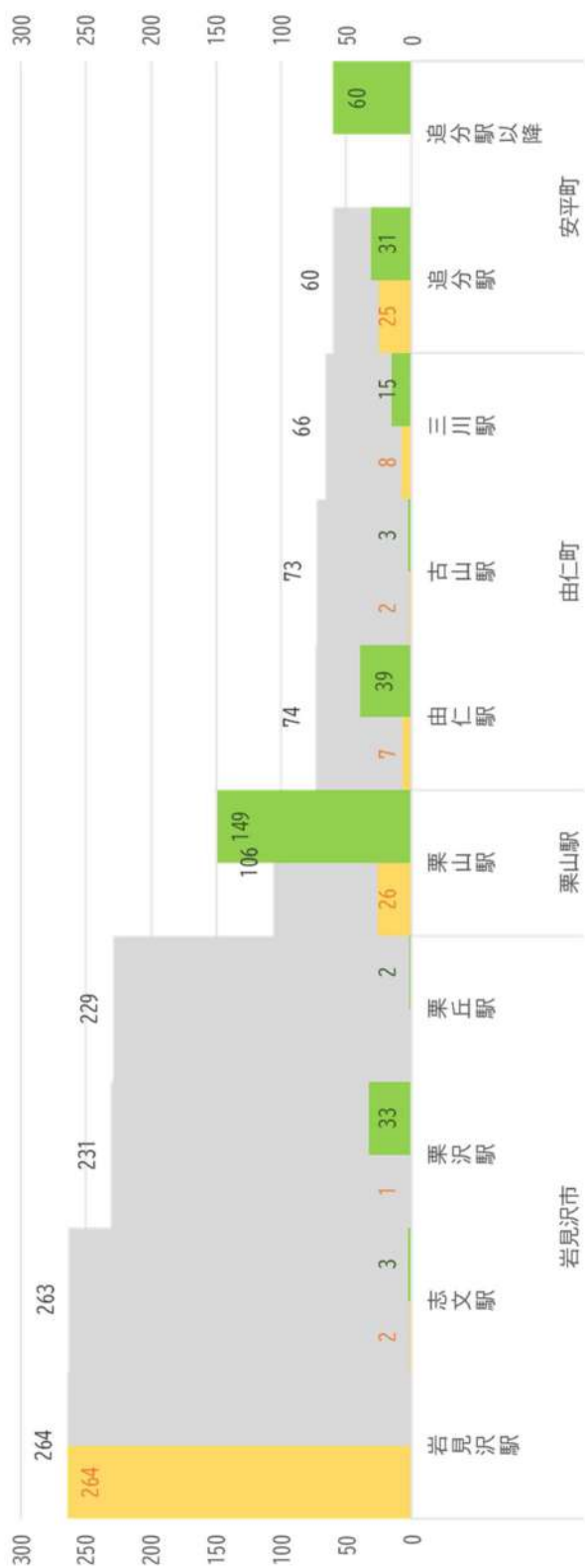
▼利用目的



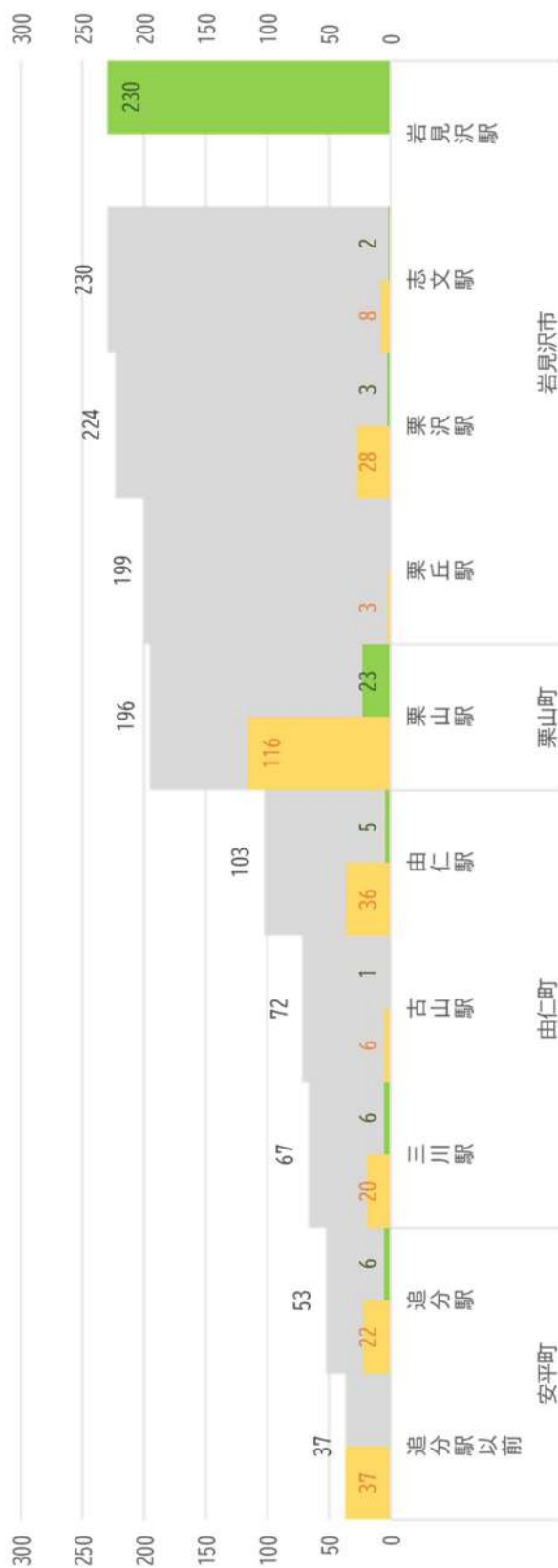
▼路線沿線自治体の移動状況



▼各駅の乗降人数及び車内人数
【往 路】



乗車人数 降車人数
【復 路】



2) 高速いわみざわ号

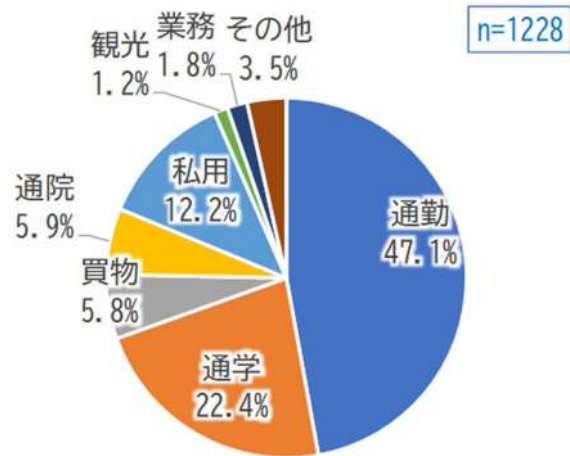
- ・調査日の利用者数は1,722人であり、1便あたりの利用者数は22.6人/便
- ・利用目的は通勤が最も多く、次いで通学、私用。
- ・移動状況は、岩見沢-札幌間が997人、札幌-江別間が132人。
- ・岩見沢・江別-札幌間の移動の他、岩見沢市内での移動も多く見られる。

▼便別利用者数

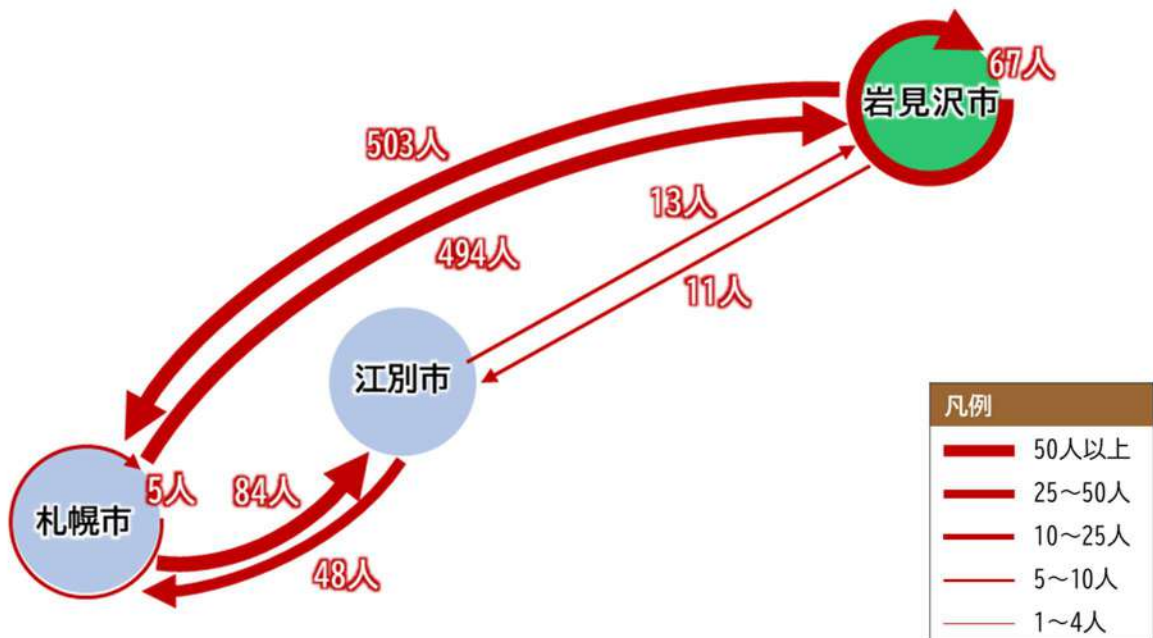
起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
岩見沢T	→	札幌駅前T	5:50	6:41	19
			6:25	7:16	37
			6:45	7:36	37
			7:00	7:51	27
			7:10	8:05	36
			7:20	8:15	38
			7:30	8:25	35
			8:00	8:55	32
			8:15	9:10	35
			8:30	9:25	22
			8:45	9:40	26
			9:00	9:55	17
			9:20	10:15	25
			9:40	10:35	24
			10:30	11:25	25
			11:00	11:55	27
			11:30	12:25	24
			12:00	12:55	15
			12:30	13:25	21
			13:00	13:55	11
			13:30	14:25	12
			14:00	14:55	29
			14:30	15:25	5
			15:00	15:55	22
			15:30	16:25	18
			16:00	16:55	11
			16:20	17:15	12
			16:40	17:35	21
17:00	17:55	30			
17:20	18:15	31			
17:40	18:35	41			
18:00	18:55	23			
18:30	19:25	22			
19:00	19:51	15			
19:30	20:21	6			
20:00	20:51	19			
20:30	21:21	22			

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
札幌駅前T	→	岩見沢T	7:05	8:00	36
			7:15	8:10	25
			7:25	8:20	28
			7:45	8:40	28
			8:10	9:05	31
			8:35	9:30	15
			8:55	9:50	17
			9:10	10:05	10
			9:25	10:20	14
			9:40	10:35	6
			9:55	10:50	24
			10:10	11:05	8
			10:25	11:20	6
			10:55	11:50	10
			11:25	12:20	16
			11:55	12:50	25
			12:25	13:20	24
			12:55	13:50	17
			13:25	14:20	35
			13:55	14:50	19
			14:25	15:20	17
			14:55	15:50	24
			15:55	16:50	27
			16:25	17:20	26
			16:40	17:35	25
			16:55	17:50	26
			17:10	18:05	28
			17:25	18:20	30
17:40	18:35	23			
18:10	19:05	24			
18:30	19:25	35			
18:50	19:45	34			
19:10	20:05	20			
19:30	20:25	15			
19:50	20:45	13			
20:10	21:01	15			
20:55	21:46	34			
21:40	22:31	29			
22:25	23:16	11			

▼利用目的



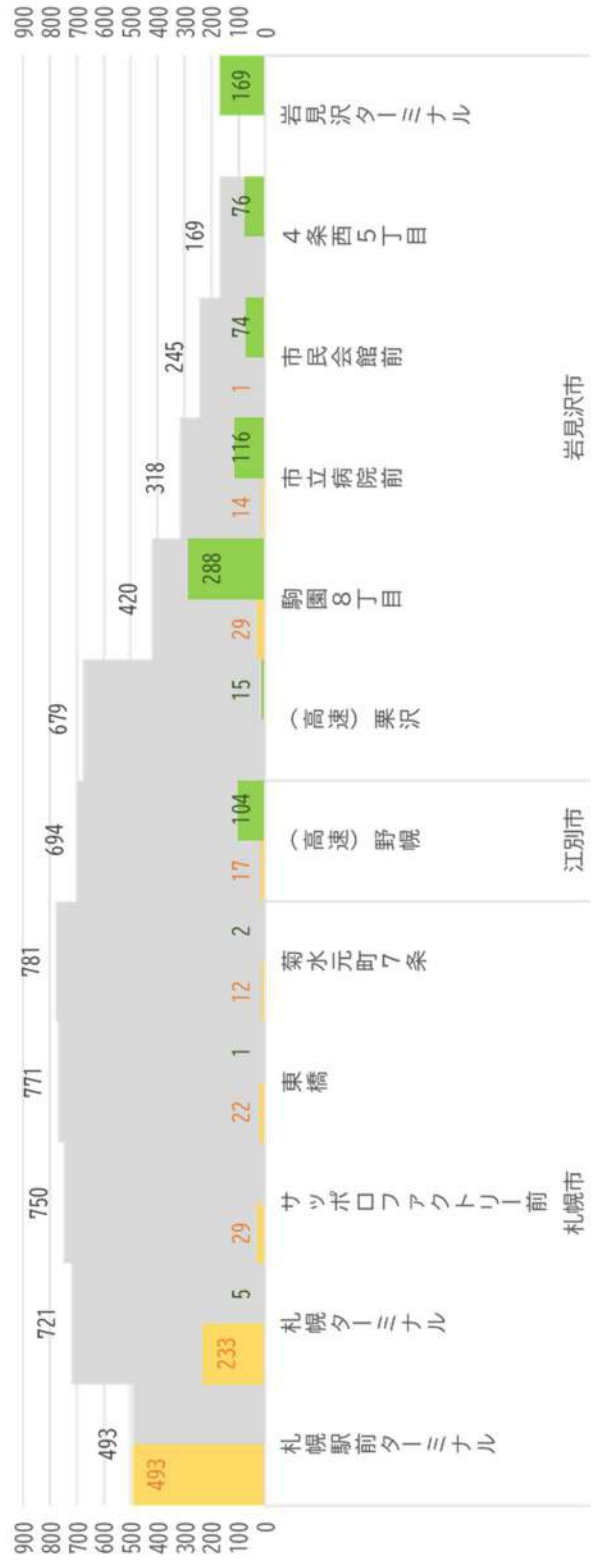
▼路線沿線自治体の移動状況



▼各停留所の乗降人数及び車内人数
【往 路】



乗車人数 降車人数
【復 路】



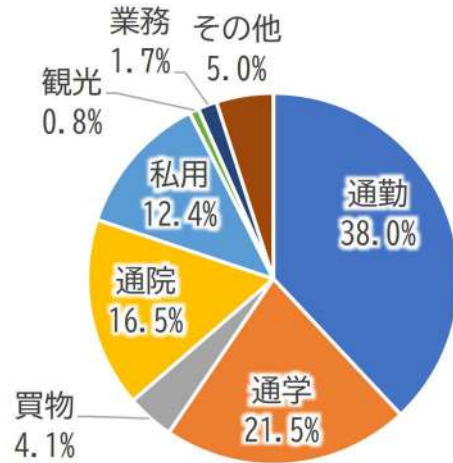
3) 高速みかさ号

- ・調査日の利用者数は165人であり、1便あたりの利用者数は41.2人/便
- ・利用目的は通勤が最も多く、次いで通学、通院、私用。
- ・移動状況は、岩見沢-札幌間が80人、岩見沢-三笠間が17人。
- ・岩見沢-札幌間の利用が多く、三笠-札幌間の通しでの利用は少ない。

▼便別利用者数

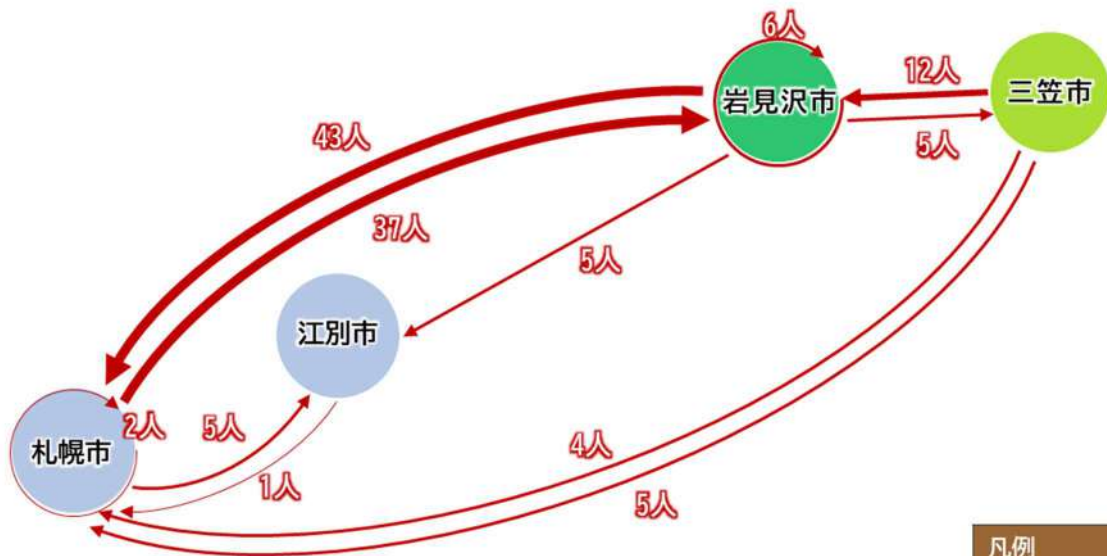
起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
三笠市民会館	→	札幌駅前T	7:15	8:42	48
			9:30	10:57	44
札幌駅前T	→	三笠市民会館	15:25	16:47	37
			17:55	19:17	36

▼利用目的

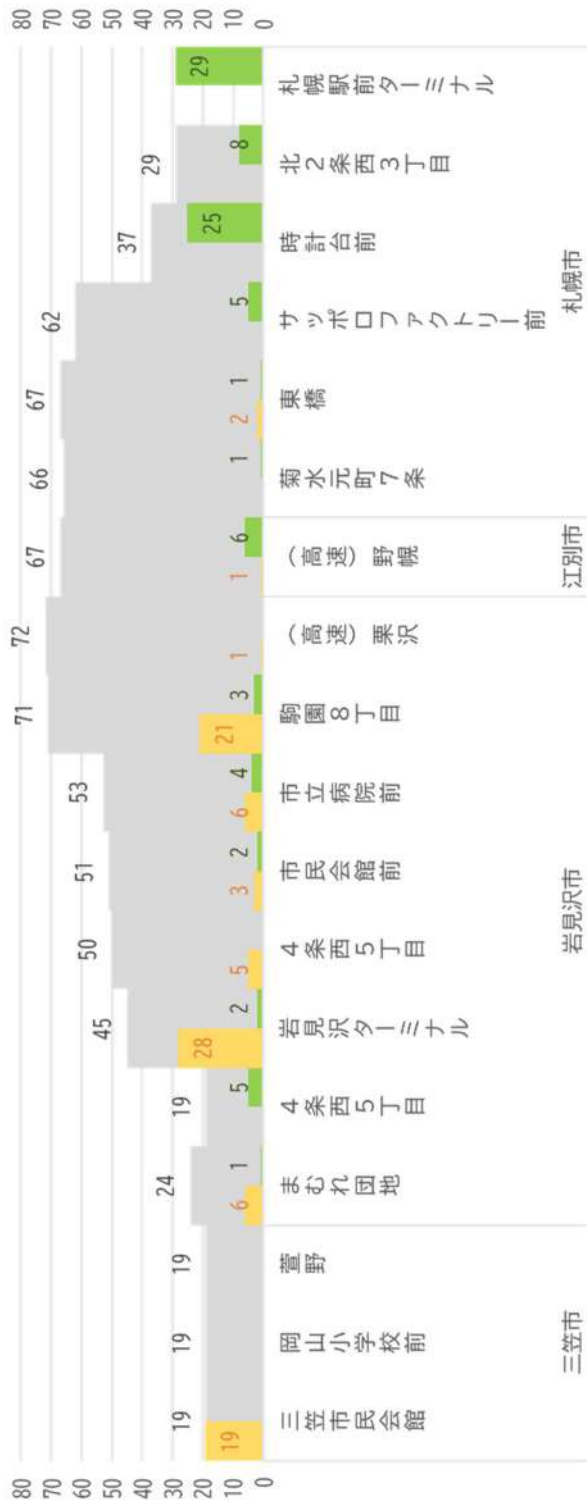


n=121

▼路線沿線自治体の移動状況



▼各停留所の乗降人数及び車内人数
【往 路】



乗車人数 降車人数
【復 路】



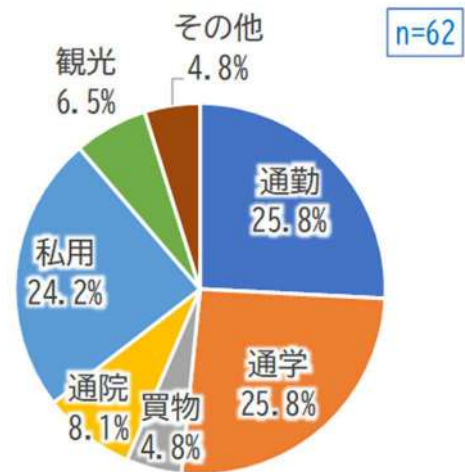
4) 札幌・夕張線(高速ゆうばり号)

- ・調査日の利用者数は75人であり、1便あたりの利用者数は12.5人/便
- ・利用目的は通勤及び通学が最も多く、次いで私用。
- ・移動状況は、栗山-札幌間が27人、南幌-札幌間が18人。
- ・札幌駅-レースイリゾート間の通しの利用や栗山駅-レースイリゾート間の利用は少ない。
- ・札幌駅前ターミナル発の帰宅時間帯以外の便は利用が少ない。

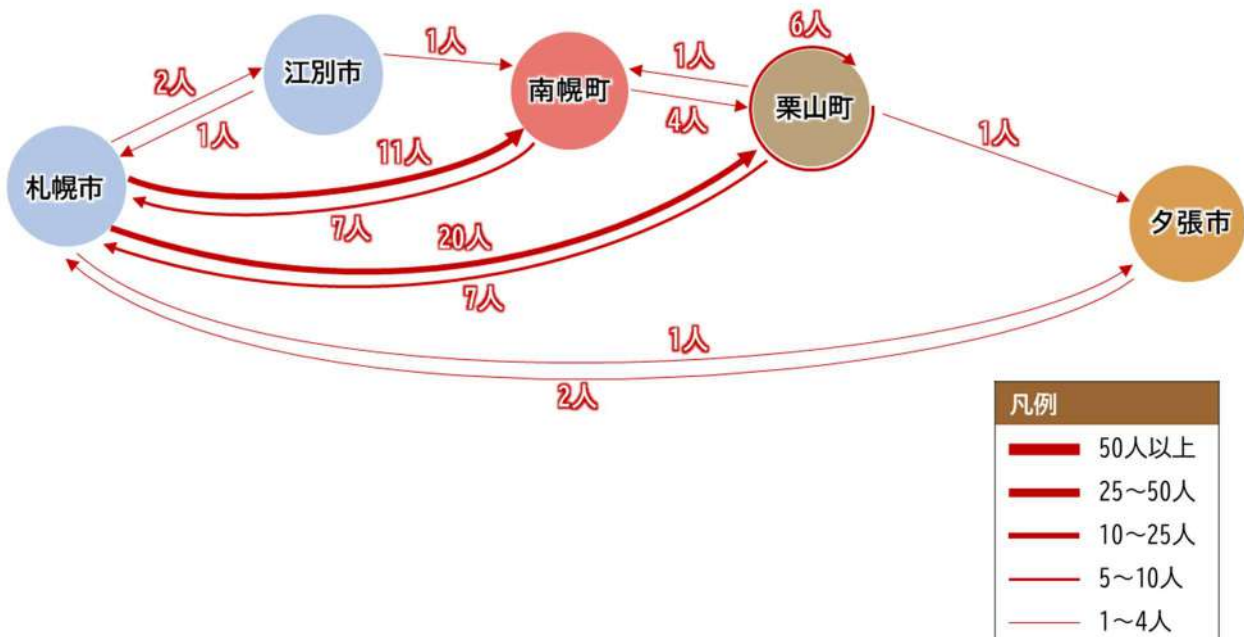
▼便別利用者数

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数(人)
レースイリゾート	→	札幌駅前T	8:43	10:22	9
			12:43	14:22	7
			15:43	17:22	8
札幌駅前T	→	レースイリゾート	9:15	10:54	11
			12:30	14:09	8
			16:35	18:14	32

▼利用目的



▼路線沿線自治体の移動状況



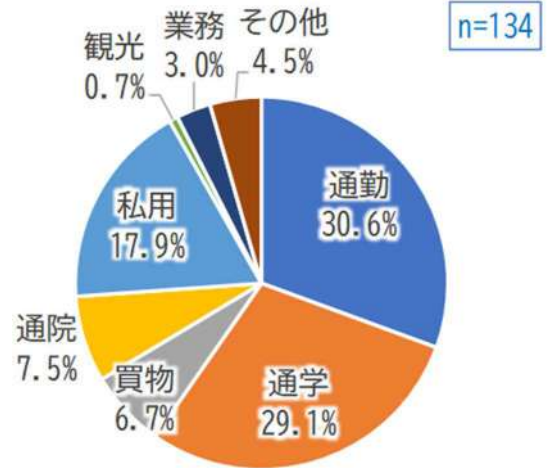
5) 札幌・栗山線(高速くりやま号)

- ・調査日の利用者数は194人であり、1便あたりの利用者数は16.1人/便
- ・利用目的は通勤が最も多く、次いで通学、私用。
- ・移動状況は、栗山-札幌間が61人、南幌-札幌間が52人。
- ・栗山駅 15:00 発の便のみ極端に利用が少ないが札幌方面への通勤・通学時間帯の利用が多い。

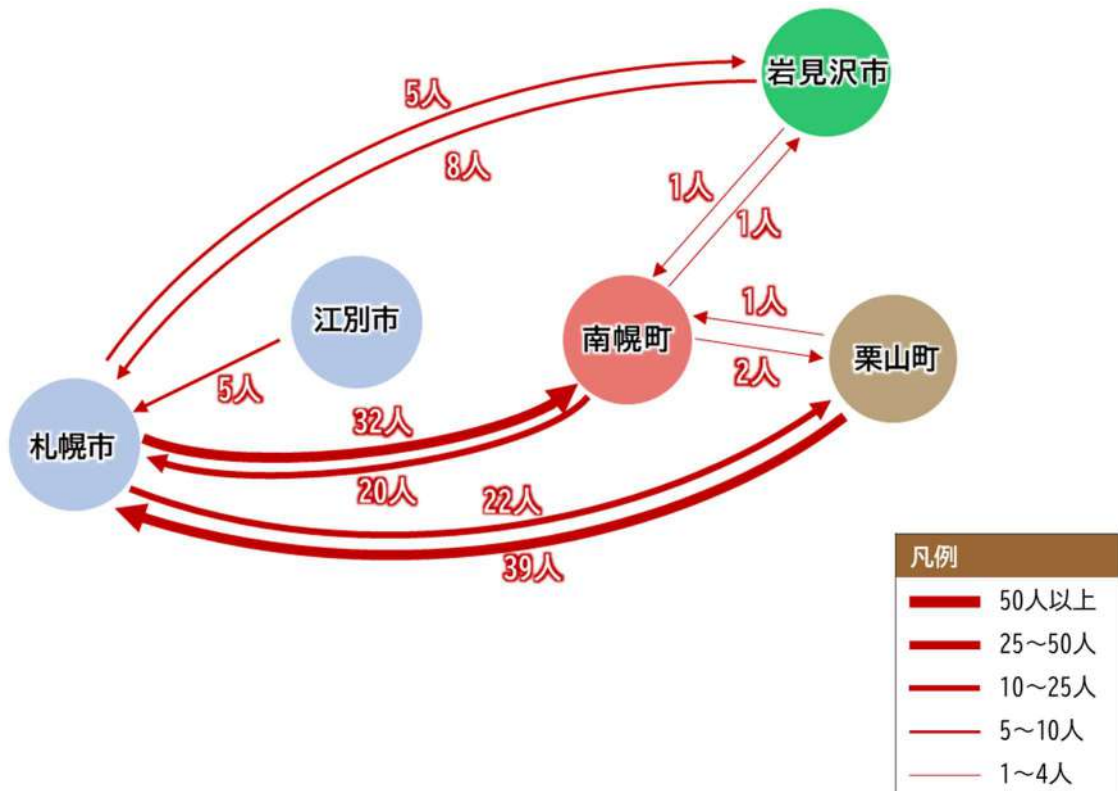
▼便別利用者数

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
栗山駅	→	札幌駅前T	6:40	7:52	29
			8:30	9:42	27
			10:30	11:42	16
			11:30	12:42	14
			15:00	16:12	4
			17:30	18:42	11
札幌駅前T	→	栗山駅	11:15	12:27	9
			15:15	16:27	26
			17:35	18:47	17
			18:35	19:47	21
			19:35	20:47	11
			21:35	22:47	9

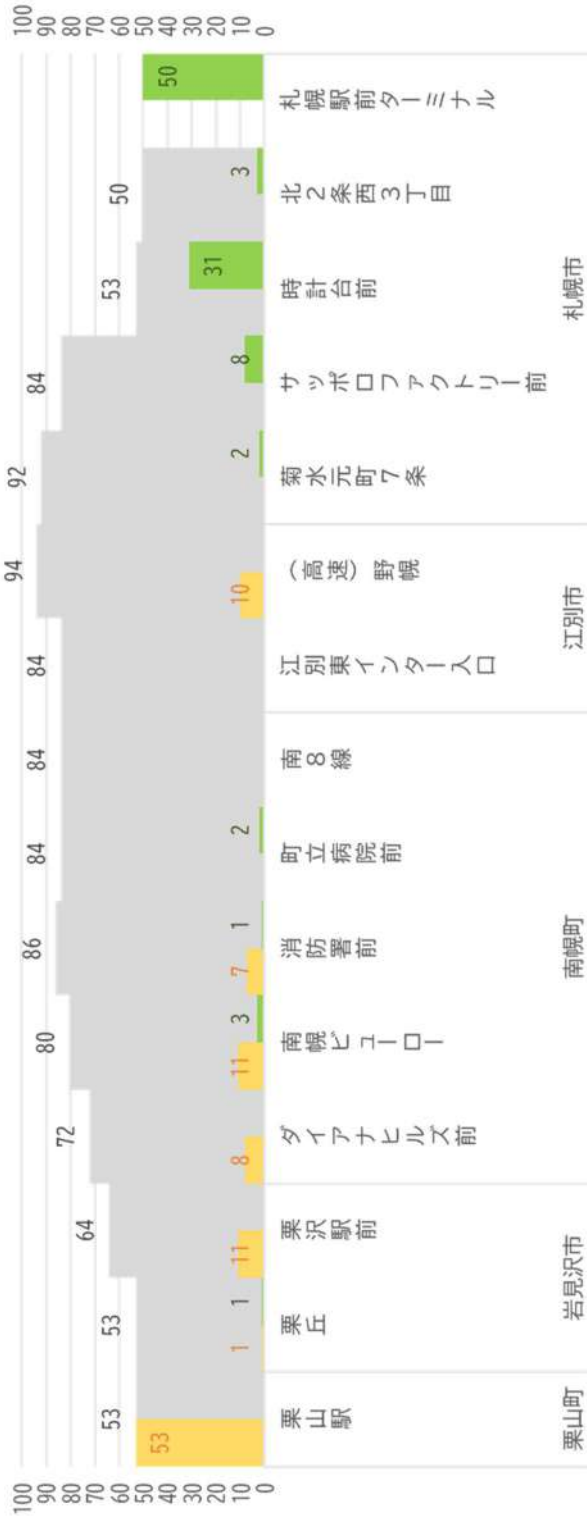
▼利用目的



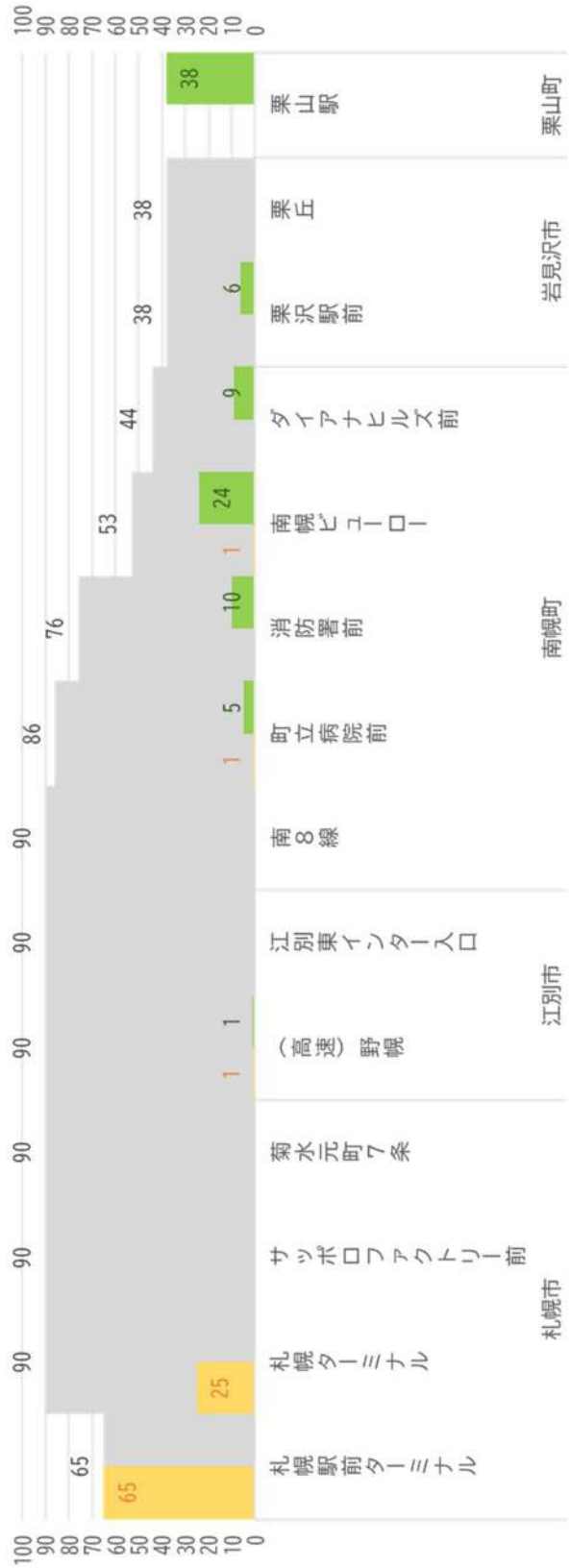
▼路線沿線自治体の移動状況



▼各停留所の乗降人数及び車内人数
【往 路】



乗車人数 降車人数
【復 路】



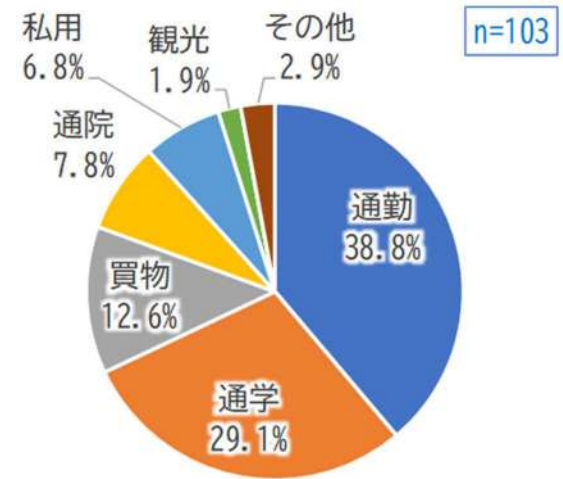
6) 岩見沢美唄線

- ・調査日の利用者数は132人であり、1便あたりの利用者数は14.6人/便
- ・利用目的は通勤が最も多く、次いで通学、買物。
- ・移動状況は、岩見沢-美唄間が43人、岩見沢市内移動が30人、美唄-三笠間が20人。
- ・往路復路ともに美唄尚栄高校、イオン三笠店での乗降が多い。
- ・函館本線との並行路線であり、三笠入口-岩見沢間で一部三笠線と重複している区間がある。

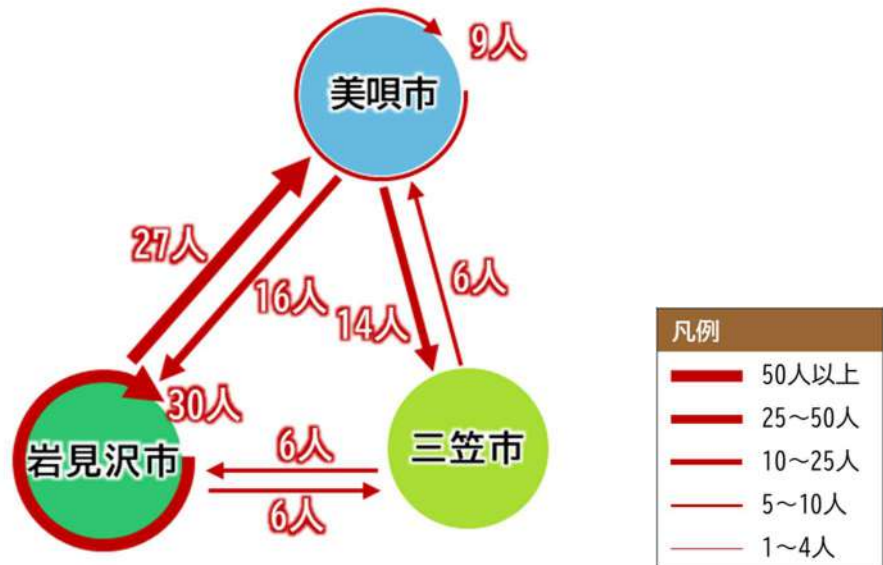
▼便別利用者数

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数(人)
美唄駅前	→	岩見沢T	8:30	9:08	9
			10:25	11:03	17
			14:25	15:03	6
			16:20	16:58	23
			18:15	18:53	8
岩見沢T	→	美唄駅前	7:25	8:04	37
			9:25	10:04	13
			13:25	14:04	9
			17:15	17:54	10

▼利用目的



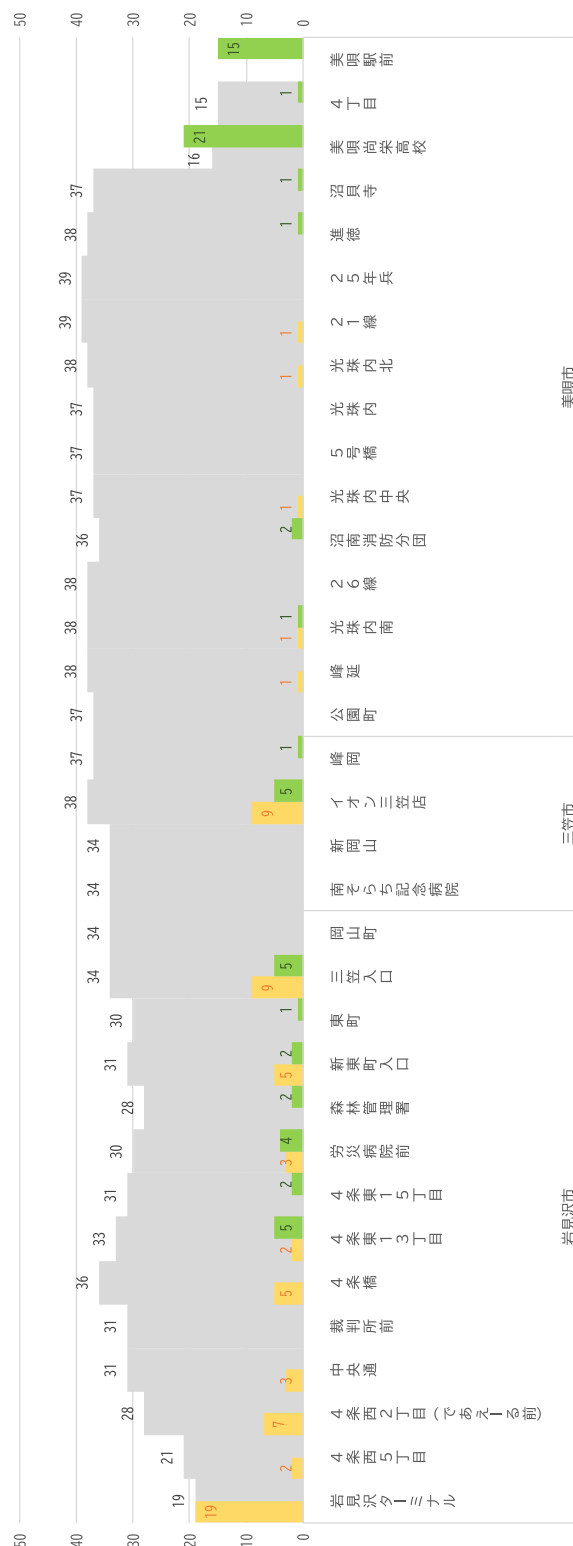
▼路線沿線自治体の移動状況



▼各停留所の乗降人数及び車内人数
【往 路】



乗車人数 降車人数
【復 路】



7) 三笠線

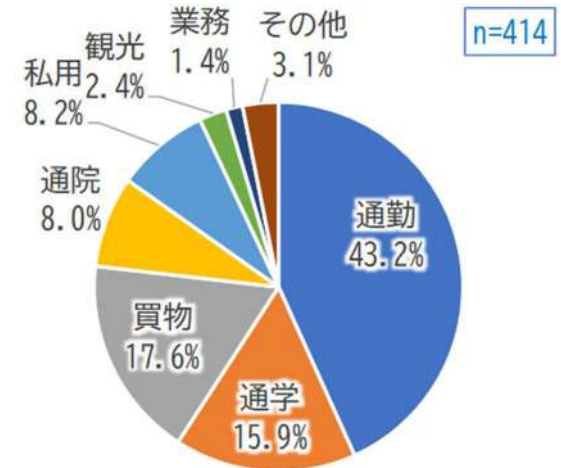
- ・調査日の利用者数は 601 人であり、1 便あたりの利用者数は 23.1 人/便
- ・利用目的は通勤が最も多く、次いで買物、通学。
- ・移動状況は、岩見沢-三笠間が 218 人、岩見沢市内移動 113 人、三笠市内移動 81 人。
- ・どの便も一定数の利用があるが、時間帯によっては 5 人を下回る便もある。
- ・函館本線との並行路線であり、三笠入口-岩見沢間で一部岩見沢美唄線と重複している区間がある。

▼便別利用者数

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
美園市民センター	→	岩見沢T	6:45	7:26	27
			6:50	7:42	33
			7:30	8:28	20
			8:10	9:07	26
			9:00	9:57	47
			9:40	10:37	42
			10:40	11:37	16
			12:10	13:07	19
			13:10	14:07	12
			14:40	15:37	19
			16:10	17:07	7
			17:10	18:07	23
18:40	19:37	6			

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
岩見沢T	→	幾春別町	7:00	7:54	11
			7:40	8:39	30
			8:25	9:23	21
			9:30	10:28	4
			11:00	11:58	38
			12:00	12:58	29
			13:00	13:58	23
			14:30	15:28	16
			16:00	16:58	48
			17:00	17:59	43
			18:10	19:08	23
			19:10	20:08	14
21:00	21:53	4			

▼利用目的



▼路線沿線自治体の移動状況



凡例	
	50人以上
	25~50人
	10~25人
	5~10人
	1~4人

